

きらり いわた 人

ORQUESTA DE LA LUZ

鈴木ヨシローさん

ラテン音楽に魅せられた男

昨年、結成35周年を迎え、国内外で活動中のサルサバンド「オルケスタ・デ・ラ・ルス」。そのバンドメンバーとして活躍しているのが磐田市出身の鈴木ヨシローさん。7月5日(日)に竜洋なぎの木会館で凱旋ライブを行うヨシローさんに話を聞きました。

きっかけは

テニス部に入れなかったこと

中学・高校時代、ずっとテニス部に入りたかったのに、なぜかいつも入部前に定員がいっぱいになり、結局テニス部には入れませんでした。高校でテニス部に断られた後、いろいろな部活を見学に行きましたが、音楽をやりたいと思いつき、ブラスバンド部に入りました。

ブラスバンド部で何をやりたか聞かれ、その時に格好よくドラムを叩いていた先輩がいて、それを見て、ついドラムと答えてしまいました。それがきっかけでドラムにはまり、ずっとドラムばかり叩いていました。

オルケスタ・デ・ラ・ルス

1984年に結成されたボーカルNORAを中心とする世界的サルサバンド。国連平和賞やグラミー賞へのノミネート、NHK「紅白歌合戦」出演など世界各国でツアーを敢行。NHK「ブラタモリ」では井上陽水さんが歌うオープニングテーマ「女神」でアレンジと演奏を担当している。

ラテン音楽との出会い

高校卒業後に上京し、専門学校で軽音楽のサークルに入りました。そこでくわえタバコでコンガを叩く一人の男と出会いました。彼とはすぐ意気投合し、1週間後くらいには彼の自宅へ泊まりに行くような友人になりました。その彼が高校時代からバンドでやっていたのがラテン音楽。ちよūd彼らのバンドのドラムに欠員が出て、出会いから1カ月も経たないうちに、誘われるがまま、そのバンドに入るようになりました。





AR

◀ヨシローさんからのメッセージ動画をお楽しみいただけます。
AR 動画の利用方法は2ページをご覧ください

それが、ラテン音楽との出会いです。それまでラテン音楽に触れたこともなかったのに、彼との出会いがなければ、今の自分もなかったかもしれませんね。

ラテン音楽の魅力

ラテン音楽はハッピーで懐が深い音楽です。ラテンのリズムの源流はキューバ、そのまた源流はアフリカなんです。躍動するリズム、打楽器や管楽器の音の厚みなど、全身を包み込むような豊かな音楽性が魅力ですね。また、ラテン音楽に限ったことではないかもしれませんが、言葉はわからなくても、音楽をと

して人とわかり合えたり、友人や家族を大切にすることを学んだり、音楽によって人間性も豊かになる気がします。

ミュージシャン・ヨシロー！

実は公務員・ヨシローだった！

合併前の豊岡村職員として村役場に3年間勤めました。民生課の年金係に配属されたのですが、新規採用でいきなり一人での担当となり、難しい分厚い本を渡されました。慣れでしたし専門用語も多くて大変でした。

その頃は、平日の夜や休日は浜松辺りのライブで腕を磨き、月に数回

は、東京でのライブに参加していました。朝帰りでもそのまま出勤ということも度々ありましたね・・・若かったなあと思います。活動を理解し応援してくれた上司・同僚には今でも本当に感謝しています。

凱旋ライブに向けて

「オルケスタ・デ・ラ・ルス」の公演は磐田では初開催となります。地元磐田での公演なので、さまざまなパフォーマンスを全身全霊でお届けしたいと思います。ぜひ多くの市民の方に来ていただき、ラテンの音楽に身を委ね、自然体で楽しんでいただけたらうれしいですね。

— Profile —

1966年9月10日生、磐田市出身。1991年にオルケスタ・デ・ラ・ルスに加入し、ティンパレスとコーラスを担当。現在は、オルケスタ・デ・ラ・ルス、サルサ5（ラテン・アカペラ・ユニット）、Mambo Inn（ラテンジャズ・バンド）などの活動のほか、著名アーティストのサポートやレコーディング・プロデュース、音楽講師など幅広く活動している。



ヨシローさんが所属する
オルケスタ・デ・ラ・ルス 磐田初公演！

日本ラテン化計画in磐田

とき：7月5日(日) 午後4時開演
ところ：竜洋なぎの木会館

なぎの木会館で行われる公演に5組10名様をご招待します。ご希望の方は、30ページの広報クイズをご覧ください。

ラテン音楽は
最高に
楽しい！

